

こんな活動です

# 地域みんなで美山の子どもの未来を考える ～「地域とともにある学校づくり」を通して～

京都府南丹市	●活動名	●関係する学校名
	美山地域学校協働本部	南丹市立美山小学校 南丹市立美山中学校

協働活動開始年度	平成 19 年度	学校運営協議会	指定・設置日	平成30年4月1日設置	地域学校協働本部	有
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	地域人材育成	地域未来塾	—	
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	1人	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	1人	
ボランティアの数	延べ登録人数	8人	企業・NPO等との連携	有	ICT機器活用	有
参考URL	<a href="http://www.kyoto-be.ne.jp/miyama-es/cms/?page_id=21">http://www.kyoto-be.ne.jp/miyama-es/cms/?page_id=21</a>					
●連絡先	南丹市立美山小学校	☎	0771-75-0017			



●活動の概要・経緯  
これからの社会を担う確かな学力・生きる力を育むために、小学校再編により広大となった校区の教育資源を最大限生かした「美山学」を、小中9年間を見通した教科横断的な学習内容・カリキュラムとして整備した。同時に、コミュニティ・スクールの導入を見据えた新たな学校づくりを、美山まちづくり委員や閉校した各地域関係者、学識経験者や教育委員会事務局職員から構成した研究推進委員会を中心に研究を進めた。地域との協働により「美山学」の充実を図ることで、地域の歴史や伝統・文化等を、児童と地域住民が共に学び合うことを通して、教育文化活動の継承と推進を図り、ふるさと美山に対する愛着を深め、地域の活性化や発展に寄与しようとする意欲を高めている。

## ● 活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ・第5学年町内ホームステイ(自分が住む旧小学校区外地域住民宅での一泊二日の体験学習)
- ・閉校後の旧小学校舎を会場としたサテライト教室(各地域の講師を招き、地域住民も一緒に学ぶ)
- ・島根県隠岐の島海士町小学校5・6年生とのweb交流を通じた地域の見つけ直し
- ・防災無線を使った児童による学校教育活動の広報

### 【実施に当たっての工夫】

地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)が、美山学講師、見学先の紹介、日程調整、美山学だよりやホームページなどの情報発信、新たなつながりの提案(美山アプリ)等を行って、地域と学校との橋渡し役になっている。

### 【関係機関・団体等との連携状況】

美山学に関わる人達は延べ300名を超える。美山まちづくり委員、学校運営協議会委員、行政関係者、大学生、小・中学生の保護者・教職員等、幼児から高校生も含め美山で育つ子供への願いや、その実現に向けて大人にできることを一緒に考える基盤が構築されている。

## ● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

「美山学」を通じた児童の地域への関心と愛着の高まりが児童アンケートの「地域への誇りや関心」の項目で100%に近づく大きな伸びを示した。

熟議には、美山まちづくり委員、学校運営協議会委員、行政関係者、大学生、小・中学生の保護者・教職員等、延べ300名を超える参加者を得て、幼児から高校生も含め美山で育つ子供への願いや、その実現に向けて大人にできることを、一緒に考えようとする当事者意識が高まり、さらなる取組へ発展しつつある。

## ● その他

学校・保育所だけでなく、スポーツ少年団や各地区振興会の予定などをリアルタイムで情報共有する「美山アプリ」(デンソー株式会社)の協力による、京都府・南丹市の協働事業)を立ち上げている。



「町内ホームステイ」



ゲストティーチャーによる体験活動  
「かやぶき職人さんに見て、聞いて、さわって体験してみよう」